

平成30年度 第1回 タウンミーティング

- 開催日時 平成30年6月2日（土） 午後7時～8時
- 開催会場 砂場公会堂
- 開会あいさつ

今までのタウンミーティングは、テーマを掲げて地域の皆さんに集まってもらったり、若い世代の声を聞くため、成人の集い実行委員の皆さんや大学、高校、中学生の生徒さんとお話しする場を設けたりしてきましたが、今回は、地域の皆様の声を直接聞く場を設けたいと思い開催いたしました。

限られた時間にはなりますが、忌憚のないご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

皆さんの意見を伺う前に、現在の市の状況を6点ほどお話させていただきます。

始めに、新年度予算について、去年は新体育館（KTX アリーナ）の建設があり、一時的に歳出が膨らみましたが、今年度は約273億円となります。

2点目に、第6次総合計画について、4月から始まりました総合計画とは江南市のこの先10年間の道しるべを記載しています。第6次総合計画の特徴は、私のマニフェストを反映させるとともに総花的になりがちな総合計画を現実的なものになりました。

3点目に、5月1日にKTXアリーナ（市スポーツセンター）が開館しました。既に大変多くの方に健康づくりだけでなく、生涯スポーツ、競技スポーツなどでご利用いただいています。フィットネスやジムトレーニングなど、予約で埋まっているところもあると思いますが、ぜひ健康づくりなどのために多くの方に使っていただきたいと思っています。

また、この建物は、大きな災害時に防災拠点となるよう、避難所、物資の受け入れ、支援物資・資材の備蓄をしており、災害時のトイレ問題にも対応するため、マンホールトイレも導入しています。

4点目に、企業誘致について、安良地区を企業誘致の核として指定してきました。

市街化調整区域であり、本来建物が建たない地域ではありますが、条例を制定し企業を呼べるよう整備した結果、2件が決まりました。まだ区画がありますので、私自ら先頭に立って営業していきたいと思っています。

5点目に、布袋地区について、昨年6月に名古屋方面の鉄道高架への切り替えが終わり、2年後には鉄道高架化が完成する予定です。

東西交通がスムーズになり交通の便が良くなるため、多くの方が布袋地区に入りやすい環境が生まれてきます。それに伴い、布袋駅の東側を市街化区域とし、自由に建物ができるような政策を取り始めています。

そうした中、公共施設の再配置という問題があります。高度成長期に一度に建てた市内の公共施設が古くなり、維持費や更新費用が今後とてもかかります。そのため、向こう40年で統合や廃止をし、床面積ベースで14%、約447億円を減らすことを目指しています。

布袋駅の東側に複合公共施設を建て、保健センター、子育て支援センター、ファミリーサポートセンターなど、若いお母さん方が利用しやすいところにまとめて持っていきたいと考えています。また、石枕にある江南市立図書館も移転しようと考えています。詳細は、これから事業主体となる民間会社と一緒に進めていきます。

6点目に新ごみ焼却場について、すでに計画は始まっていますが、環境アセスメントで調査が4年ほどかかり、その他に土地買収、測量、設計、建設などもあり、平成37年度の稼働を目指しています。地権者からの同意はほぼいただいています。

その他、学校については、普通教室のエアコン導入の問題、トイレの臭いの問題、給食センターの統合、タブレット導入などのICT教育の促進などを現在考えています。

長くなりましたが、市の現状についての説明を終わります。

皆さん方の立場で地域の問題や個人の問題、学校の問題など忌憚のない意見交換ができればと思います。よろしく願いいたします。

○ 参加者と市長の意見交換（要旨）

Q：参加者

布袋駅東や図書館については、新聞報道もあり既に承知しています。一方、“江南”の名前を冠した「江南駅」は、10万人都市の駅にしては寂しく、近代的ではありません。江南駅付近については遅れても取り組みますか。その展望はありますか。

A：市長

江南駅前については、これまでにいろいろな絵が描かれてきました。「布袋駅が終わったら次は江南駅」ということを言っていますが、状況がどのように変化していくかわかりません。今、江南駅周辺を見渡しても、市が自由に使用できる土地はなく、買収には相当な財政力が必要となります。また、古い建物が多く、民間所有であることから、民間の方々の協力も必要になってきます。

今までに、江南駅周辺について個々の意見はありましたが、まとまった意見としては出てきていませんでした。

古知野地区でもまちづくり委員会が発足し、その中で「なぜ布袋ばかりなんだ」という意見もいただいております。布袋、江南の両方一遍にやる体力はありません。しかし、いずれやらなくては、と考えております。

市が使用できる土地は少ないので、全体的な計画はまだ先になるかもしれませんが、次の賑わいを期待していますし、民間からいい提案があればお願いもしたいです。

要望：参加者

江南駅から文化会館へ向かう踏切が、歩行者と自動車で混雑になるため、安全通行を考えてほしいです。指導する者を置くなど、何か安全対策をしてほしいです。

Q：参加者

宮後地内の豪雨時の冠水対策について、改めて説明してください。

A：市長

青木川の流下能力上の問題により、根本的な冠水の解消は非常に難しいところ

があります。冠水対策について具体的な提案、例えば、土のうを積んだらという意見もありますが、青木川の形状もあり、難しい状況です。

結論から言えば、現在、県が一宮市境の一宮市側に第3調整池、江南市側に第4調整池の建設を計画しており、その用地をほぼ確保しています。この調整池ができれば水位が下がるのではと期待しています。治水対策は下流から整備しないと効果がありません。

(日光川についても、その状況を説明)

Q：参加者

下流から、整備しなければならないのは理解しています。「川の拡幅」計画はないのでしょうか。

A：市長

県で拡幅計画を持っているかなど詳細は確認した上で、両区長さんにお伝えいたします。

Q：参加者

名鉄犬山線の高架化について、将来的にはどのような計画なのですか。

A：市長

計画があるのは布袋駅のみです。以前、江南駅についても高架化しようという話がありましたが、特に計画はない状況です。

Q：参加者

建造物の県指定文化財は、曼陀羅寺と宮後町の宮後八幡社の二つだけです。宮後八幡社は県指定文化財の割には知られていないです。宮後城跡もありますが「布袋ぶらりん」のようなことはできないですか。また、文化財を活かした事業を体系的にやってもらえないでしょうか。

A：市長

行政ではなく、地域主導でやっていただくことが地域のいろいろな意見も出て、また、熱心さも違います。私はそれを望んでいます。地域まちづくり補助金などの制度もありますので、それを利用しながらやっているところもあります。

(東野区とよほほい祭り保存会の事例を説明)

Q：参加者

市の事業の中で、史跡散策とか考えてほしいです。

A：市長

歴史マップの中に記載はありますが布袋地区に集中しているため、前野区とあわせて行うことにより、いい散策道ができると思います。〇〇城という形で残っていないのが残念なところです。

市内には歴史をこよなく愛しているグループもありますので、歴史・文化財を活かした観光マップは、一度検討していく必要があるかもしれないですね。歴史は逃げませんので、上手く利用したいです。

要望：参加者

この地域にはスーパーがなくなり、買い物に困っている方が多くいます。運転も止めたいけど買い物ができない、一人暮らしの高齢者世帯が多いです。子どもだけでなく、「高齢者にもタブレット」で買い物ができるような開発をお願いしたいです。

中央公園は、高齢者が多く利用しています。健康遊具を身近に、KTX アリーナまでいかななくても、中央公園に行くとみんなの対話が進むような場所づくりを考えてもらいたいです。

この地区は、公会堂でのサロンの活動が活発です。サロンとしての登録はしていませんが、老人会で体操教室を週1で一生懸命やっていますので援助をお願いしたいです。

Q：参加者

大口町コミュニティバスのバス停を中央公園付近に設置できないのでしょうか。大口町と協議すればそういうことも解消するのではないのでしょうか。

A：市長

本来は江南市が走らせるべきですが、いろんな理由がありまして。大口町のバスがせっかく江南まで来るならとバス停設置をお願いしたら実現したというのが正直な話であり、江南市からあまり強く要望できないところも正直あります。

利用が増える話は歓迎されると思いますが、ルートまで変える話はなかなか難しいところです。

提案：参加者

大口町内の商業施設の方から、大口町に対し「江南市内にバス停を設置してほしい」とお願いをしてもらったらどうでしょうか。

Q：参加者

買い物について、移動コンビニの話題をテレビで見ました。この地域でも移動のコンビニがあれば、スーパーがなくなり、買い物に困っている方の助けになるかもしれません。

A：市長

引き受けてくれるコンビニの件や、需要が限られていることもあり、今はさきんじては動きにくい状況です。

Q：参加者

宮中区には公園がなく、井出神社の境内ぐらいしかありません。公園を造る場合、市が用地を買うか、寄附を受けるか、借りるかですよね。

A：市長

基本、市が買い上げて整備し公園にします。地域によっては、自分たちが用意するからと言ってやっているところもあります。

また、今のところ、借地については公園を造っていない現状です。

要望：参加者

王塚や天神には公園がありません。子供も多く、遊びに行くとしたら、線路を越えた井出神社に行くことになります。歩道もないところを渡っていかなくてはいけなく、危ないです。どこかに公園を造ってほしいとの要望が区内にはありますのでよろしくお願いします。

Q：参加者

船戸西の交差点について、将来的に広い道になる予定ですよね。線路側から、

犬山に向かうとき（右折）、右折ラインがなく渋滞しています。体育館からは右折ラインがあります。朝夕のラッシュ時は大渋滞です。右折ライン設置の要望があります。

また、あそこは、朝夕、中学生が通学します。事故にあわないか心配です。

A：市長

昨年度から県への陳情の回数を増やしています。川と鉄道が大きなネックで、そこが解消できないため、その前後ができたとしてもなかなか出来きれません。県議会議員にも力を入れていただき、今一緒になって県に陳情に行っています。熱意を持って、何回も行かなくてはいけないと思っています。状況としては、すぐに改善されるのは難しいが、やらなくてはいけないと思っています。

Q：参加者

不審者による子供への声掛け事案が多くあります。集団で帰っても途中から1人になってしまいます。そこで提案があります。

①赤色灯を付けた車両による巡回

②通学路における防犯カメラの設置と、設置していることを知らせる看板の設置

A：市長

赤色灯は法令で不可能ですので、青色灯になります。青色灯でも抑止力になりますので、夜の防犯パトロールで利用されているところもあります。今、地域の方でも、登下校の見守り隊がありますので、そういう方々をお願いするというところか、今は考えられないです。

防犯カメラはコストもかかりますが、ドライブレコーダーにあっては、先日新潟の事件で、捜査に非常に効果があったことから、警察からも市の全公用車にドライブレコーダーを付けて、何かあったときには情報提供をしてほしいという要望が来ています。

まだ、正式な協定を締結していませんが、この数か月の内にはできると思っています。そういったことも新聞などで広報できれば抑止力になっていきます。また、個人宅でも防犯カメラを設置されているところも増えてきましたので、その効果も期待しながら、十分なことは難しいですが、必要箇所にはどんどん付けている状況です。

事件が起きる前の段階で、そうならないようなまちづくりをするのが大事です。防犯灯で明るくする、パトロールで人の目があることを意識させる、直接（容疑者を確保するの）ではなく、この地域は防犯意識が高いことをみてもらえればいいので、ここでも地域内住民の協働が大切になってきます。区長さん、見守り隊、PTA、子供会さんにもお願いしていきたいと思っています。

提案：参加者

地域の防犯のために、夜間の門灯、玄関灯を付ける運動を提案したいです。

Q：参加者

新図書館のお話がありました。今の石枕の図書館の跡地の計画はあるのでしょうか。

A：市長

正直、今のところありません。現図書館の耐用年数はあと5、6年しかなく、古いので建て替えるわけです。耐用年数があるうちは使用しましょうという考え方もあれば、残っている以上は管理しなければならないので、取り壊す考えもあります。土地については有効利用できますので、いろいろな角度から検討していきたいと思います。

歴史ある地区であり、歴史民俗資料館の機能を移したらどうかといった声もありますが、耐用年数の関係上いずれ壊さなくてはならない時が来るので、そのようなことも含めて考えていかなくてはいけないと思っています。

Q：参加者

中央公園をよく利用していますが、困っているのは犬の散歩です。犬の散歩は止めるように行政指導してもらいたいです。啓蒙活動を進めてほしいです。

A：市長

犬の散歩は、なかなか止められない状況です。今後も啓蒙をしっかりとやっていきたいと思っています。

Q：参加者

1歳の子どもと古知野児童館を利用しました。おもちゃや外の遊具も壊れてい

ました。子供たちはあれで乗りたいのかなと思いました。

A：市長

すぐに児童館の担当へ伝えます。

要望：参加者

井出神社の通りが抜け道になっていて、車のすれ違いでもすれすれ状態、そこを子どもたちが登下校するので不安です。江南岩倉線の拡幅をお願いしたいです。

○ 閉会あいさつ

本日は、ありがとうございました。大変限られた時間で十分ではなかったかもしれませんが、こうした機会をいただいたことに大変感謝申し上げます。

今回は土木関係、交通関係を主にお聞きしました。県・国としっかりやっていきたいと思っています。これまで以上に、県が動いてくれるようにもっていきたいと思っています。

こういう場に限らず、なんなりとおっしゃっていただいても結構です。いきなりの電話では出られない場合もあるので、「市長への手紙」をお願いします。すべて目を通していきます。また、その場合、返事を出していきたいので、匿名ではなく、実名をお願いします。

本日はありがとうございました。